

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和2年3月26日(2020.3.26)

【公開番号】特開2018-165007(P2018-165007A)

【公開日】平成30年10月25日(2018.10.25)

【年通号数】公開・登録公報2018-041

【出願番号】特願2017-62789(P2017-62789)

【国際特許分類】

B 2 9 C 33/38 (2006.01)

B 2 9 C 33/10 (2006.01)

【F I】

B 2 9 C 33/38

B 2 9 C 33/10

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月12日(2020.2.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

上下方向に積層される複数の層部を有する成形部を備え、  
前記複数の層部は、

第1層部と、

前記第1層部の上側に積層される第2層部と、

前記第2層部の上側に積層される第3層部と、

を含み、

前記成形部は、樹脂材料が流し込まれる空洞部を有し、

前記空洞部は、上下方向に延び、前記第1層部と前記第2層部と前記第3層部とに跨って配置され、

前記第2層部の気体の透過率は、前記第1層部の前記透過率および前記第3層部の前記透過率と異なる、樹脂成形金型。

【請求項2】

前記第2層部の前記透過率は、前記第1層部の前記透過率および前記第3層部の前記透過率よりも大きい、請求項1に記載の樹脂成形金型。

【請求項3】

前記空洞部の前記第1層部に配置される部分における上下方向の寸法は、前記空洞部の前記第3層部に配置される部分における上下方向の寸法よりも大きい、請求項2に記載の樹脂成形金型。

【請求項4】

前記成形部は、前記第2層部と前記成形部の外部とを繋ぐ穴部を有する、請求項2または3に記載の樹脂成形金型。

【請求項5】

前記穴部は、前記成形部の上側の面と前記成形部の下側の面とのうちの少なくとも一方に開口する第1穴部を有し、

前記第1穴部は、前記第2層部と繋がる、請求項4に記載の樹脂成形金型。

【請求項6】

前記穴部は、前記第1穴部と繋がる第2穴部を有し、

前記第2穴部は、前記第2層部に配置され、前記空洞部の径方向外側を囲む環状である  
、請求項5に記載の樹脂成形金型。

【請求項7】

前記穴部は、前記第2層部と繋がる第3穴部を有し、

前記第3穴部は、前記成形部の上下方向と直交する方向の側面に開口する、請求項4から6のいずれか一項に記載の樹脂成形金型。

【請求項8】

前記層部の少なくとも一つは、多孔性を有する、請求項1から7のいずれか一項に記載の樹脂成形金型。

【請求項9】

前記成形部は、単一の部材である、請求項1から8のいずれか一項に記載の樹脂成形金型。

【請求項10】

前記空洞部の上下方向と直交する方向の寸法は、上下方向に沿って一様である、請求項1から9のいずれか一項に記載の樹脂成形金型。